

### 3年「総合」年間指導計画・評価規準（年間35時間）

指導時期	単元名	単元の目標	単元の評価規準		
			問題を解決する力	かかわり合う力	自己の生き方
	○総合的な学習の時間についてのオリエンテーション（2時間） ・学習内容を決めよう ・学び方を知ろう	・町探検（社会科）の経験から、より深く調べたいテーマを決める。 ・学び方を知る。			
	○ローマ字に親しもう（5時間） ・ローマ字を覚えよう ・ローマ字打ちに挑戦しよう	・ローマ字がどのような仕組みになっているかを知る。 ・キーボードからローマ字入力ができるようにする。	・ローマ字について関心を持ち、進んで学習に取り組むことができる。 ・ローマ字での表記方法を理解する。		・身の回りのローマ字を読んだり、ある程度の言葉をローマ字で書いたりすることができる。
	○元気モリモリ大作戦（11時間）	・健康な体づくりに必要な食べ物を知る。 ・食べ物と環境のつながりを知る。	・普段食べている給食がどんな工夫をしているか、関心を持つことができる。	・給食について栄養士さんにインタビューをし、栄養バランスのとれた食事について自分の考えをもつことができる。 ・グループの友だちと調べる計画を立てたり、まとめたりする活動を通して、自分の考え方を持つことができる。	・健康になるための食生活について、学んだことを生かそうとすることができる。 ・食事以外にも健康になるために自分でできることについての考えをもつことができる。
	○情報モラル（1時間） ・情報モラル ・インターネットの使い方	・インターネットにおける危険性や著作権を理解する。			
	○ローマ字に親しもう（4時間）	・ローマ字がどのような仕組みになっているかを知る。 キーボードからローマ字入力ができるようにする。	・ローマ字について関心を持ち、進んで学習に取り組むことができる。 ローマ字での表記方法を理解する。		・身の回りのローマ字を読んだり、ある程度の言葉をローマ字で書いたりすることができる。

		る。			
	○ローマ字で作品を作ろう (5時間)	・ローマ字入力で作品を作ることができる。	・ローマ字入力ですべての作品づくりに取り組むことができる。		
	○ローマ字で作品を作ろう (5時間)	ローマ字入力で作品を作ることができる。	・ローマ字入力ですべての作品づくりに取り組むことができる。		

#### 4年「総合」年間指導計画・評価規準 (年間35時間)

指導時期	単元名	単元の目標	単元の評価規準		
			課題設定の能力	問題解決の力	自己の生き方
4月	○地球を守ろう。 節水・ごみの減量大作戦 (10時間) ○下鎌田菜の種取り (1時間) ○情報モラル (1時間)	・自分自身の日常生活をもとに、地球全体のことを考え、水やごみについて考え、調べたことをわかりやすくまとめる。  ・インターネットにおける危険性や著作権を理解する。	・普段の自分たちの生活を振り返りながら、地球について考えることで、水やごみについて考えることが必要であることに気づき、各自の課題を決めることができる。	・本や新聞、パソコンを効果的に利用しながら情報を収集したり、身近な人から話を聞いて、調べることができる。	・きれいな水やごみについて考えることで、水や空気、など自然環境の大切さに気づき、普段の生活に生かそうとすることができる。
5月					
6月					
7月					
1学期計：12時間					
9月	○展覧会の招待状を作ろう (2時間) ○後関晩成について調べよう (2時間) ○2分の1成人式の準備 (10時間)	・ローマ字入力ですべての招待の気持ちを含めた招待状を作る。  ・後関晩成を知り、江戸川区の伝統に興味をもち、それを伝える。	・展覧会の作品や鑑賞について考え。招待する相手に会った招待状について考えることができる。  ・	・ローマ字入力の方法を練習し、計画的に構成を考えて作る事ができる。  ・生まれてから今までの自分のことを、積極的にインタビュー	・展覧会を通して、作品鑑賞について理解を深めることができる。  ・自分の10年間を振り返り、自分のよさや得意なことを発
10月					
11月					

12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冊子作り</li> <li>・将来の夢まとめ</li> <li>・2分の1成人式</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の良さに気付き、夢に向かって生きていくことの大切さを知り、将来の希望を持ち、自分の思いをわかりやすく伝える。</li> <li>・自らの課題に向かって、自分の生活を見直し、自分で考えた努力事項を実践しようとする。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>一することができる。</li> <li>・自分のよさや得意なこと、苦手なことを発見し再確認できる</li> <li>・ 写真を取り込んだり、インタビューしたりしたことをもとにローマ字入力をしてアルバムを作成することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見し再確認することで、将来につなげることができる。</li> <li>・ 友達の発表を聞き、自分の夢も発表することで、将来どんなことが大切になるのかを考えることができる。</li> </ul>
2学期計：14時間					
1月	○2分の1成人式をしよう (9時間)				
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冊子作り</li> <li>・将来の夢まとめ</li> <li>・2分の1成人式</li> </ul>				
3月	○お世話になった6年生に感謝の気持ちを表そう。(3時間)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お世話になった6年生に対し、感謝の気持ちを表現する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どんなことでお世話になったのか、相手のことをよく思い出しながら気持ちの伝え方を工夫することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お世話になった6年生への感謝の気持ちを表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お世話になった方への感謝の気持ちの表し方を知り、これからは生かそうとすることができる。</li> </ul>
3学期計：9時間					

## 5年「総合」年間指導計画・評価規準（35時間）

指導時期	単元名	単元の目標	単元の評価規準		
			問題を解決する力	かかわり合う力	自己の生き方
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食物大研究（2時間）</li> <li>・課題づくり</li> <li>○情報モラルを身に付けよう（1時間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食についてイメージを広げ、自分なりの課題をもつことができる</li> <li>・著作権について知り、資料を適切に集めて使えるようにする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べ物について関心を持ち、自分の体験をもとに課題をもつことができる。</li> <li>・著作権に配慮して資料を集めたり、出所を明記して使用したりできる。</li> </ul>		

<p>5月 ～7月</p>	<p>○食物大研究（8時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲の栽培</li> <li>・ 米について</li> <li>・ 箸作り</li> <li>・ 食物調べ</li> </ul> <p>・ 発表のためのICT機器の使い方、技能を習得しよう。（1時間）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちで稲を育て、生産者の苦労や工夫を体験する。</li> <li>・ 生産者の立場、消費者の立場の両方の立場を調べ、多面的に考え判断する。</li> <li>・ 食について、文化や歴史、社会とのつながりなどに対する考えを深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ お米の歴史、お米の料理に関心を持ち進んで調べる。</li> <li>・ 必要な情報を見通しをもって集めることができる。</li> </ul> <p>・ 発表を効果的にするために必要なICT機器を活用できる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産者と消費者の両方の立場から考え、これからの食糧生産について考えることができる。</li> <li>・ 相手に分かりやすく発表するために、発表手段を工夫することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲の栽培を通して、栽培には多くの手間がかかることを理解し感謝の気持ちをもつ。</li> <li>・ 日本の食文化に関心を持ち、歴史や社会とのかかわりに気付いてそれらを大切にしていこうとする。</li> </ul>
<p>1学期計：12時間</p>					
<p>9月 ～12月</p>	<p>○新川調査隊（14時間）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新川のルーツ調べ</li> <li>・ 新川に親しみ、知る体験</li> <li>・ まとめと発表会</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <p>ふるさと「えどがわ」の学習</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分たちの身近にある新川を調べることを通して、地域の文化や歴史に関心を持ち、自分も地域の一員であることを自覚する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新川での様々な体験を通して自分の課題をもつことができる。</li> <li>・ 資料集めや調査の計画を立て、見通しをもって必要な情報をあつめることができる</li> <li>・ 集めた情報を必要に応じて整理したり、分析したりすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料を集めたり、実際に歩いて調べたり、インタビューしたりして主体的に課題を解決しようとする。</li> <li>・ 分かりやすい表示の方法や、説明の仕方を工夫することができる。</li> <li>・ 相手を意識して、効果的に写真や図を使って分かりやすく表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の方々の新川への思いや取り組みに気づき、地域の一員として生きていくために自分たちができることを考えることができる。</li> </ul>
<p>2学期計：14時間</p>					
<p>1～2月</p>	<p>○雪国の生活を知ろう（7時間）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雪国と東京の自然の違いや生活の違いについて関心を持ち、そこで生活している人の</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雪国の生活や自然環境について、東京と比較して課題を設定することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 雪国の遊びやスポーツを通して、友達や地域の人と主体的にかかわることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ これからの地球規模での自然環境について考え、自ら行動できる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>雪国の生活調べ</li> <li>雪国の自然環境</li> <li>雪国の生活の工夫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>苦労や工夫を知る。</li> <li>雪国と東京の環境について考え、豊かな自然環境を守っていくための取り組みや環境の大切さについて考える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットを利用し、必要な資料を集めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地の人の話から雪国の生活の工夫などを知り、自然や環境についての考えを深めることができる。</li> </ul>	
3月	○最高学年に向けて（2時間）	<ul style="list-style-type: none"> <li>最高学年になることを自覚し、具体的な見通しをもつことができる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>これまで学んできたことを振り返り、最高学年に向けての具体的な見通しをもつことができる。</li> </ul>
3学期計：9時間					

## 6年「総合」年間指導計画・評価規準（35時間）

指導時期	単元名	単元の目標	単元の評価規準		
			問題を解決する力	かかわり合う力	自己の生き方
4～7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「自分の生きる道」</li> <li>・働くことについて考えよう。（2時間）</li> <li>・身近にある様々な職業について知ろう。（10時間）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「働く」というキーワードについて知り、連想される事柄について予想し、話し合う。</li> <li>・キャリア意識や自己肯定感について考える。</li> <li>・家族や身近な人の仕事についてインタビューを行い、その結果をもとに調べた仕事をもとにして情報をまとめる。</li> <li>・調べた職業をもとに、友達と発表しあい、社会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「働く」という事柄について知り、連想される事柄について理解する。</li> <li>・インタビューした事柄についてまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職業」について、キーワードをもとに「働く」意義について、自分たちで話すことができる。</li> <li>・家族や身近な人の仕事について理解し、インタビューをして仕事の事柄について聞くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育についてや自己肯定感について自分で振り返り、具体的に考えることができる。</li> <li>・様々な仕事があること</li> </ul>

		には様々な仕事が存在することを理解する。		・自分の調べた事柄について発表し、友達と発表を聞きあい、社会には様々な仕事があることを理解することができる。	に気づき、自分の将来の夢をもつことができる。
1 学期計：12 時間					
8~12 月	<p>○「自分の生きる道」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関心のある仕事について深めよう。(8 時間)</li> <li>・キッザニアでの行動計画を立てよう。(2 時間)</li> <li>・キッザニアでの職業体験(2 時間)</li> <li>・体験を振り返ろう。(2 時間)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事発表について振り返り、関心がある職業とその理由について考える。</li> <li>・関心のある仕事について、関連した職業とその仕事内容について調べ学習を行う。</li> <li>・キッザニアの概要や体験できる仕事について知る。</li> <li>・挑戦してみたい仕事を選び、その理由を知る。</li> <li>・体験を通じて「働く」意義について理解する。</li> <li>・体験を振り返り、「働く」ことの意義について理解し、将来の自分の付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の調べたい職業について考え、調べる方法を考えまとめることができる。</li> <li>・関心のある仕事について、資料やインターネットなどから情報を探し出し、まとめることができる。</li> <li>・自分が体験してみたい仕事について、体験内容について整理し、計画を立てることができる。</li> <li>・体験活動を振り返り、まとめ、仕事の意義や働</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友達と話し合い、職業体験の計画をまとめ、計画について話し合うことができる。</li> <li>・仕事をするということは、「責任」や「協力」などが必要であることを理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が興味関心をもった職業について、理由を考え、理解することができる。</li> <li>・体験を通じ、「働く」ことの意義について理解し、将来の自分の働く姿について予想して考えることができる。</li> <li>・「責任感」・「協力」する大切さを知り、充実感を得ることができる仕事について、面白さや大変さ</li> </ul>

		きたい仕事を考えることができる。	くことの意味について具体的に考え、まとめることができる。		を理解することができる。
2学期計：14時間					
1~3月	<p>○「自分の生きる道」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事仲間と紹介ポスターを考えよう。(2時間)</li> <li>・自己分析しよう(3時間)</li> <li>・働くことについて再び考え、自分の将来の『働く』を具体的に考えよう。(2時間)</li> <li>・感謝の気持ちを伝えよう。(2時間)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ体験活動を経験した友達と協力して体験した職業について紹介する。</li> <li>・自分の好きなことや友達の得意なことを発見して伝える。</li> <li>・自分の将来の夢について考える。</li> <li>・卒業する自分たちが、学校に感謝の気持ちを伝えるには、何をすればよいかを考え実行に移す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体験したことを振り返り、職業ポスターにまとめることができる。</li> <li>・自分の将来の夢について具体的に想像し、関連する情報をまとめることができる。</li> <li>・感謝の気持ちを学校に伝えるには何をすればよいのかについて考え、実行に移し、卒業する自分たちができることをすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験した仲間と一緒に考え、職業について友達と協力して、紹介ポスターをまとめることができる。</li> <li>・自分の良いところや、友達の良いところを見つけ伝え合うことができる。</li> <li>・卒業する自分たちが、6年間過ごした学校に感謝の気持ちを伝える行動について話し合い、協力して実行することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体験活動を通じ、自分の良さや夢について考え、自分のことをより理解することができる。</li> <li>・1年間を通じ「働く」ことについて考えたことを通して、自分の将来の姿を具体的に考えることができる。</li> <li>・自分が得意なことや友達の好きなことを生かし、学校に感謝の気持ちを伝える行動をすることで、責任をもって協力して行動する大切さについて理解することができる。</li> </ul>
3学期計：9時間					